

## 新型コロナウイルス感染者の発生について

令和3年4月18日  
新常磐交通株式会社

この度、弊社の社員（バス運転者）1名が、新型コロナウイルスに感染した事が明らかになりました。つきましては、次のとおり現在までの経過をご報告いたします。

感染した運転者は、4月13日から1週間の休暇を私事の理由により取得しておりました。4月16日の午後に、いわき市保健所から本人にPCR検査を受けるよう連絡があり、翌日17日に同検査を受け、その日の午後に陽性の結果が出て感染が判明したものです。

感染した時期や感染ルートについて、いわき保健所の指導のもと詳細を分析したところ、休暇期間中に濃厚接触があり感染した可能性が高い事が明らかになったところです。なお本人は、休暇を取得した13日から職場には一切出勤していないことから、職場内での感染の広がりはないものと判断しております。

本人の過去1カ月の勤務状況では、咳、喉の痛み、発熱等の自覚症状は一切なく健康でありました。（法令に基づく「点呼による健康確認」「検温」等を実施していることを申し添えます）

経過は以上であります。弊社では新型コロナウイルス感染症対策として車両の消毒や一部の乗務員休憩施設へのオゾン発生装置の導入、社員の常時マスク着用、手洗い、うがい等の励行を始め、社員教育や指導を常日頃から実施して、感染防止に努めてきました。

特に、バス車内の感染防止を徹底する目的から、一部の一般路線バスを除く全ての車両には「オゾン発生装置」を設置しており、「安全で安心なバスづくり」を進めて参りました。

今後も、感染防止対策を徹底して参りますので、弊社バスを安心してご利用頂きますようお願い申し上げます。

以上